

福井工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	工業英語
科目基礎情報					
科目番号	0139	科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報工学科	対象学年	5		
開設期	前期	週時間数	1		
教科書/教材	プリントを各グループで配布する				
担当教員	下條 雅史,高久 有一,小越 咲子,小松 貴大,西 仁司,青山 義弘,齊藤 徹,川上 由紀,野村 保之				
到達目標					
(1) 基本的な電子情報工学に関する基礎知識を理解できること。 (2) 一般的な英語論文の構文を理解して訳すことができること。文章中に現れるグラフや表の書き方および注釈の書き方について理解できること。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
	電子工学および情報工学の分野に関する技術英文を読み、内容を理解できる	電子工学および情報工学の分野に関する技術英文を読み、内容がある程度分かる	電子工学および情報工学の分野に関する技術英文が読めない		
	一般的な英語論文の構文を理解して訳すことができる	一般的な英語論文の構文を理解してある程度訳すことができる	一般的な英語論文の構文を理解して訳すことができない		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	技術の国際的な交流が活発になされる現代において、技術者は専門分野に関わる英文の読解力が必要とされている。そのため電子工学および情報工学の分野に関する技術英文の読解力を高め、技術論文、基本的な解説書の内容が理解できるようにする。				
授業の進め方・方法	卒業研究を担当する電子情報工学科各教員がいくつかのグループに分かれて、配属学生に対してグループごとに題材を選び英文輪読を行い個別指導を行なう。				
注意点					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバスの説明、購読文献の紹介 授業外学習 : 次回の予習		
		2週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		3週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		4週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		5週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		6週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		7週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		8週	中間確認 授業外学習: 課題提出	課題の提出	
	2ndQ	9週	英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		10週	授業外学習英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習: 課題提出	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		11週	授業外学習: 課題英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習課題提出	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		12週	授業外学習: 課題英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習提出	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		13週	授業外学習: 課題提英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習出	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		14週	授業外学習: 課題提出英語文献の講読 授業外学習: 次回の予習	文献を読み、日本語に訳し、内容を理解する	
		15週	学習のまとめ	課題の提出	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		レポート	発表	合計	
総合評価割合		50	50	100	
基礎的能力		0	0	0	
専門的能力		50	50	100	
分野横断的能力		0	0	0	